

も終わり、2学期がスタートしました。今年の夏休み中もいろいろなことがありましたが、夏休み前半は、35度を超える猛暑日が続き、各地で熱中症になり病院に運ばれる人が例年よりたくさんいたようです。夏の風物詩でもある全国高校野球選手権では、仙台育英高校が決勝で敗れ東北勢の優勝が11回目の挑戦でもかないませんでした。また、寝屋川市の中学1年生の男女が自動車で連れ去られ、殺害されるというとんでもない事件が発生しました。二度とこのような事件が起らないことを願っています。生徒の皆さんは、夏休みをどのように過ごしましたか？1学期の終業式で皆さんに、夏休みの目標を1つ以上は持ち、目標を達成するために努力してほしい。目標を達成できれば自信が付き、自分を成長させることができるというお話しをしました。この夏休み

生徒がたくさんいることと期待しています。さて、2学期は授業日数が一番多く、たくさん行事もあります。運動会や文化祭、音楽祭などがあります。3年生は、進路にかかわる4回目の実力テストが実施されます。自分の希望する進路につくことができるように、しっかりと学習に取り組んでください。秋は「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」「食欲の秋」などにたとえられます。何をやるのにも適しているということだと思えます。どの行事にも全力で取り組み、行事を体験することで自身を成長させてください。最後になりましたが、地域の皆さま、夏休みの間生徒たちを温かく見守っていただき、ありがとうございます。心からお礼申し上げます。ご迷惑をおかけしたこともあると思いますが、これからも本校の教育にご支援・ご理解のほどよろしく

(愛媛)の小京都と呼ばれる「大洲」には清流「肱川」がのどかに流れ、その肱川でのカヌー体験活動をメインに、四季折々の豊かな自然の中で野外活動や文化的な活動及びスポーツ活動が実施できる施設「国立大洲青少年交流の家」において7月28日(火)、29日(金)と全校キャンプを実施しました。28日は「ウオークラリー」「キャンドル・サービス」29日は「カヌー」を体験し、この行事の目的であった「キャンプを通して、団体行動の厳しさや大切さを学ぶ。」「人に頼らず、自ら考えて行動できるようにする。」を達成することができたように思います。

キャンプ写真集
 キャンプの時に撮影した写真を掲載します。

4つのグループに分かれ、配られたコースマップに沿って歩くことで、自然を楽しんだり、コース中の動植物、史跡、施設、文化財などに親しみ、メンバーが協力しあいながら友情を深める事ができました。



カヌー体験

大洲の「肱川」で、清らかな川の流れを肌で感じ、周囲の景色・自然を満喫しながら、カヌー体験を行いました。カヌーは、初めての生徒が多かったのですが、インストラクターの方にはじめてとは思えないくらい上手です。とほめられました。

高知新聞の記事より

橋上中学校へ

記事投稿で広がる輪

6月下旬、宿毛市の橋上中学校に小包が届いた。初心者向けソフトテニスの本に、励ましの手紙が添えられていた。その数日前「読もつか ころども高知新聞」に掲載された1年、寺田直矢さんの「学校特派員だより」に対する贈り物だった。特派員だよりは、金曜日の「週刊中学生」の投稿コーナー。「部活はついていけるかな」「休みがなくなるのかなあ」など中学生生活の不安を感じていた寺田さんだが、1年生4人だけで始まったソフトテニス部の活動に前向きな意気込みをつづった。

